学校番号	328

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	古典演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「新精選古典文法　三訂版」（東京書籍出版）、「見て覚える　読んで解ける　古文単語 330　新訂版」（文英堂）、「過程の演習 新国語問題集アシスト〔第 23 集〕 古文編」（啓隆社出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典を読むために必要な語彙力や文法の知識を身につけ、古典特有の表現も理解しましょう。
・文学史的事項で作者について知り、時代背景を確認して古典作品への理解をより深めましょう。
・問題演習が中心となります。特に復習には力を入れて、自分で読解ができるようになることを常に心掛けてください。
・提出物は期限厳守。定期考査は学習計画を立てて勉強してください。

2　学習の到達目標

問題演習を中心に、読解力を伸ばすとともに、文法や古典常識なども総括的に復習させ、総合的な古典の知識を身につけさせる。
（１）代表的な古典作品を読解するための総合的な古典の知識（古語、文法、文学史、古典常識など）を身につける。
（２）様々な古典作品の読解を通して、先人のものの考え方や見方、感じ方などを的確に捉える。また、作品を通じて自分の思いや考えを広げたり深めたりし、自分の言葉で表現できるようになる。
（３）問題演習を通じて古典に親しみ自己を高め、我が国の言語文化の担い手としての自覚を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

点観	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	代表的な古典作品を読解するための総合的な古典の知識（古語、文法、文学史、古典常識など）を身につけている。	様々な古典作品の読解を通して、先人のものの考え方や見方、感じ方などを的確に捉えようとしている。また、作品を通じて自分の思いや考えを広げたり深めたりし、自分の言葉で表現しようとしている。	問題演習を通じて古典に親しみ自己を高め、我が国の言語文化の担い手としての自覚を養おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	語句の量を増やし、語彙を豊かにすることを中心に、基礎的な読解力を身につける。 ［教材］ 1「宇治拾遺物語」 2「発心集」 3「中将姫本地」 4「続古事談」 5「道行きぶり」 6「菅笠日記」 7「松浦宮物語」 8「今物語」 9「讃岐典侍日記」	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。また、古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 b[読]:様々な古典作品の文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 c:作品に表れたものの見方や考え方を粘り強く読み取り、自分のものの見方、考え方を深めようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	リフレクションシート ポートフォリオ
2学期	様々な古典作品の文章の種類や古典特有の表現を読み分け、構成や展開、内容を素早く的確に捉える。 ［教材］ 10「うつほ物語」 11「落窪物語」 12「蜻蛉日記」 13「十訓抄」 14「保元物語」 15「鶉衣」 16「源氏物語」 17「前々太平記」 18「西鶴名残の友」 19「夢の通ひ路物語」 20「浜松中納言物語」	a:様々な古典作品における表現の特色について理解を深める。 b[読]:古典の作品や文章を読み解き、作品に表れる考え方や見方を的確に捉え、文章全体の構成や展開を把握する。 c:古典作品を読み、文語のきまりや古典特有の表現に注意しながら、積極的に内容を捉えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート レポート 定期考査	リフレクションシート ポートフォリオ
3学期	多様な古典作品の文章の種類や特徴に留意し、長文読解など難解な文章読解においても、構成や展開、内容を素早く正確に捉える。 ［教材］ 21「文机談」 22「とはずがたり」 「伊勢物語」 「古今和歌六帖」 23「紫式部集」 24「枕草子」 25「和泉式部日記」 26「袖中抄」	a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 b[読]:今までの学習を生かして人物造形・心理描写・和歌の役割などに注意しながら、的確に内容を捉え、文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を正確に捉え、多様な古典作品を読み解く。 c:今までの学習を生かして多様な古典作品を読み解き、人物造形・心理描写・和歌の役割などに注意しながら、積極的に内容を捉えようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	リフレクションシート ポートフォリオ

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

~~・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間~~

~~・書くこと　…　（　　）時間~~

・読むこと　…　（　７５　）時間